

建設系廃プラデータカード

L1	廃油固化-01	名称	アスファルトルーフィング (使用済材)	廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
▶アスファルト防水工事の際に使用されるアスファルトを主成分とした防水材で、解体改修工事で発生した使用済み廃材。 ▶アスファルト特有の高い接着性と防水性に着目し、厚いフェルト状の紙や不織布などの基材にアスファルトを含浸させたもの。				樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	再資源化等 排熱利用	原燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
				廃油 固化	軟 質	熱 可 塑 性	☐ 新築	☐ 紐状・網状	☐ 梱包材・緩衝材	☐ 無							
☐ 設備	☐ 袋 状	☐ 端材・余剰材	☐ 少														
☒ 改修	☒ シート・フィルム状	☐ 仮 設 材	☐ 多														
☒ 土木	☐ 板 状	☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)															
				☐ 解体	☐ 管(筒)状												
				☐ その他	☐ 成型品												

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事 ●
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事 ●	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい → 望ましい
 資源循環

★: 該当
 ☆: 条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など
	

建設系廃プラデータカード

L1	廃油固化-02	名称	廃油固化プラ (プラ容器あり)
▶シーリング材や油性塗料、油性の接着剤など、いわゆる廃油がプラスチック容器の中で硬化した状態のもの。			

廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ			再資源化等	再資源化			
廃油 固化	軟 質	熱 可 塑 性	■ 新築	□ 紐状・網状	□ 梱包材・緩衝材	□ 無	埋 立 処 分	単 純 焼 却	排 熱 利 用	燃 料 化	高 度 熱 回 収	ケ ミ カ ル	マ テ リ ア ル
			■ 設備	□ 袋 状	□ 端材・余剰材	□ 少							
			■ 改修	□ シート・フィルム状	□ 仮 設 材	□ ↓							
			■ 土木	□ 板 状	■ 使用済廃材	■ 多							
			■ 解体	□ 管(筒)状	■ (養生材・容器等)								
			□ その他	■ 成型品			★	★					

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事 ●	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工



望ましい
資源循環
望ましい

★:該当
☆:条件付きで該当

現場搬入製品時の荷姿など

排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など

建設系廃プラデータカード

L1	廃油固化-03	名称	廃油固化プラ (プラ容器なし)	廃棄物(樹脂)情報			発生情報				処分方法						
▶シーリング材や油性塗料、油性の接着剤など、いわゆる廃油が硬化した状態のもの。 ▶容器がプラスチックの場合は全体を廃プラとできるが、ブリキ缶などに入った場合は、固まった廃油だけが廃プラとして扱われる。固まって廃プラとなっていることが条件。				樹脂区分	分類	熱区分	工事分類	形状区分	排出区分	汚れ	埋立処分	単純焼却	排熱利用	燃料化	高度熱回収	ケミカル	マテリアル
				廃油 固化	軟 質	熱 可 塑 性	☒ 新築 ☒ 設備 ☒ 改修 ☒ 土木 ☐ 解体 ☐ その他	☐ 紐状・網状 ☐ 袋 状 ☐ シート・フィルム状 ☐ 板 状 ☐ 管(筒)状 ☒ 成型品	☐ 梱包材・緩衝材 ☐ 端材・余剰材 ☐ 仮 設 材 ☒ 使用済廃材 (養生材・容器等)	☐ 無 ☐ 少 ☒ 多							
 望 な ま い し く 資源循環 ★: 該当 ☆: 条件付きで該当 望 ま し い																	

No.	発生工事種別(新築・改修・設備)	No.	発生工事種別(新築・改修・設備)
1	土工	22	木工
2	杭・山留工事	23	壁仕上げ工事
3	鉄骨工事	24	床仕上げ工事
4	床板工事(デッキプレート)	25	石工事
5	鉄筋工事	26	タイル工事
6	型枠工事	27	流し台・システムトイレ取付工事
7	コンクリート工事	28	ガラス工事
8	ACW工事	29	塗装工事
9	PC工事	30	屋根・樋工事
10	ガラス工事	31	機械駐車場設備工事
11	シール工事 ●	32	昇降工事
12	ALC工事	33	塗装工事
13	耐火ボード工事	34	外構工事
14	ラス下地工事	35	クリーニング工事
15	耐火吹き付け工事	36	造園工事
16	グラスウール貼工事	37	電気工事
17	発泡ウレタン工事	38	衛生工事
18	防水工事	39	空調工事
19	左官工事	40	共通仮設工事
20	金属工事	41	直接仮設工事
21	建具工事	42	土工

現場搬入製品時の荷姿など	排出抑制・再資源化等の実施で留意すべき点など